



2020年12月14日

各位

会社名           ブリッジインターナショナル株式会社  
代表者名        代表取締役社長 吉田 融 正  
                  (コード番号：7039 東証マザーズ)  
問合せ先        取締役常務執行役員  
                  経営企画本部長 金澤 史 英  
                  (TEL. 03-5787-3030)

### 通期業績予想の上方修正に関するお知らせ

ブリッジインターナショナル株式会社は、最近の業績動向を踏まえ、2020年2月12日に公表しました通期業績予想を下記の通り修正することとしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 2020年12月期 通期連結業績予想数値の修正 (2020年1月1日～2020年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 3,696	百万円 424	百万円 424	百万円 280	円銭 81.02
今回修正予想 (B)	3,696	436	438	289	81.54
増減額 (B-A)	0	11	13	8	-
増減率 (%)	0.0	2.8	3.2	3.2	-
対前期増減率 (%)	13.3	13.1	13.5	11.8	-
ご参考 前期 (2019年12月期)	3,262	385	386	258	74.80

(注) 1. 通期連結業績予想につきましては、第2四半期決算短信にて、2020年2月12日付「2019年12月期 決算短信」にて公表いたしました2020年12月期通期の個別の業績予想と同額としております。

2. 当社グループは、前期では個別財務諸表を作成しておりましたが、第2四半期連結会計期間より子会社「ClieXito株式会社」の事業活動を開始したため、第2四半期連結会計期間より連結財務諸表を作成しております。従いまして、対前期との比較は、前期個別実績と比較した対前期増減率を参考として記載しております。

## 2. 修正の理由

当社グループが展開するサービスは、法人営業の現場における電話やメール・web等を活用した非対面の営業活動（インサイドセールス）導入支援とその実行サービスのため、現状コロナ禍による業績等への影響を受けることはありません。更にテレワークに適する営業活動スタイルであるインサイドセールスの有効性の認知が急速に広がっていることで、コンサルティングサービスおよびAIを活用した営業活動支援ツール「S A I N（サイン）」の自社クラウドツール提供サービスが堅調に伸びました。当社2020年12月期の売上高につきましては、おおむね当初の予想値となる見込みですが、利益につきましては、2020年10月以降の事業の収益性が見通し以上に高く推移したため、従前公表の予想を上回る見込みです。また2020年12月期通期の個別の業績は、今回修正後の通期連結業績予想値とほぼ同額となる見込みのため個別業績予想の修正はいたしません。

なお、上記の予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績は業況の変化等によって予想数値と異なる場合があります。

以上